

武豊町消防団 第一南分団詰所 移転事業

予算額 2,641 千円
予算書187ページ

事業概要

○武豊町消防団 第一南分団詰所を移転する事業を実施します。

現在の詰所：字楠五丁目地内（町営住宅北側）
移転予定地：字原田地内（旧原田浄化センター跡地）

事業スケジュール

令和4年度：設計業務の委託及び現詰所跡地利用の検討
令和5年度：建設工事の実施（完成後、準備が出来次第、供用開始予定）



写真：現在の武豊町消防団 第一南分団詰所（字楠五丁目地内）

議会用タブレット端末の導入

予算額 1,689 千円
予算書71ページ

事業概要

武豊町議会では、ICTの活用により、事務の効率化や資料・情報の共有を図っていくため、議会用タブレット端末を導入します。加えて、膨大に発出する議会資料の電子化によりペーパーレス化を目指し、「ゼロカーボンシティ」の実現に貢献していきます。



結婚新生活支援補助金

予算額 3,900 千円
 予算書87ページ

事業概要

新規に婚姻した世帯の経済的不安の軽減及び地域における少子化対策の推進を目的に、婚姻に際して新居となる住宅の購入費や賃料など、また引っ越しにかかった費用について所得要件に応じて対象世帯に補助します。

補助対象

- ・婚姻日における年齢が夫婦共に39歳以下

補助金の上限額

- ・夫婦の合計所得が400万円未満の場合…1世帯あたり最大30万円
- ・夫婦の合計所得が400万円以上622万円未満の場合…1世帯あたり最大15万円

補助対象となる費用

- ・住居費用
- ・引越費用



後期高齢者の保健事業

予算額 44,538 千円
予算書143ページ

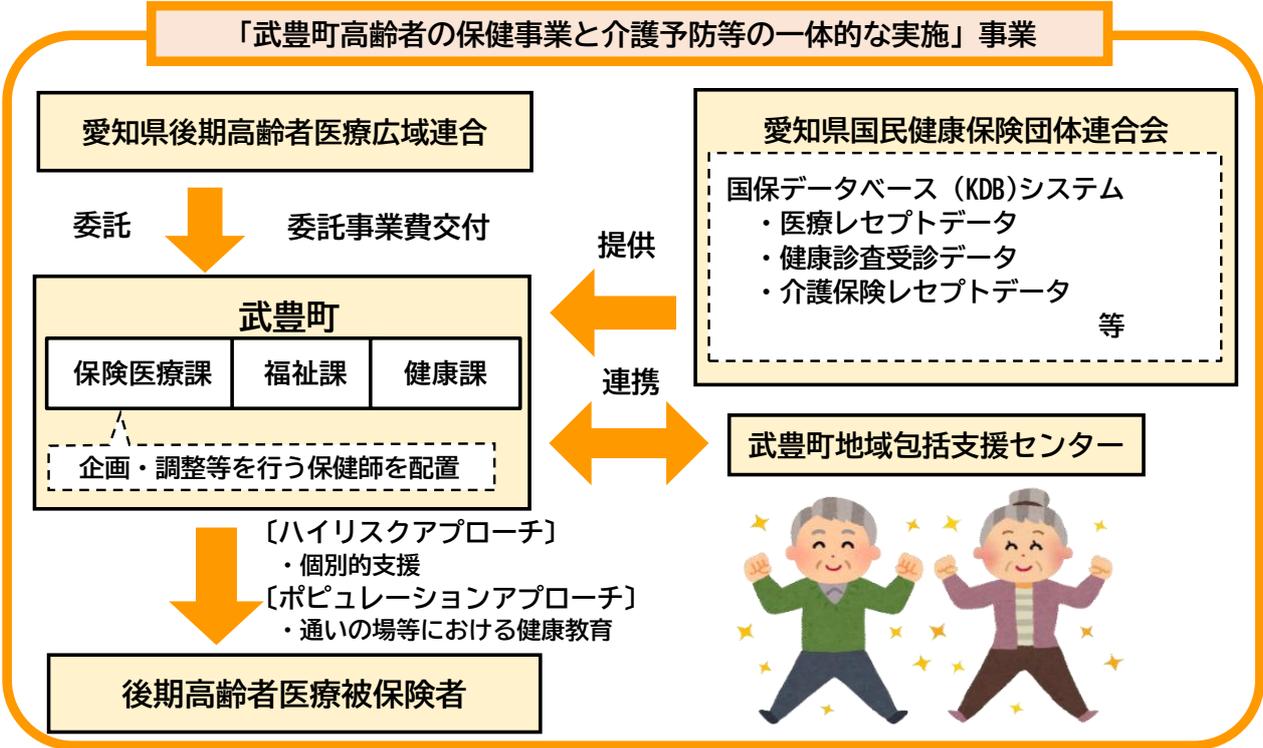
事業概要

愛知県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、後期高齢者の健康診査事業のほかに、令和4年度から介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施する「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業に取り組みます。

「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業は、保険医療課、福祉課、健康課、武豊町地域包括支援センターが連携し、保健師等の医療専門職が中心となり、後期高齢者の健康維持・フレイル予防に努める新たな仕組みです。

事業内容としては、後期高齢者医療の健康診査の結果等を活用し、一人ひとりの身体の状態に合わせた個別的支援や、高齢者が集まる既存の通いの場に出向き、フレイル予防をはじめとした健康づくりに関する啓発活動を実施します。

この事業は、国の特別調整交付金をもとに、愛知県後期高齢者医療広域連合より事業に係る人件費等が交付されます。



子ども医療費助成（対象者拡大準備事業）

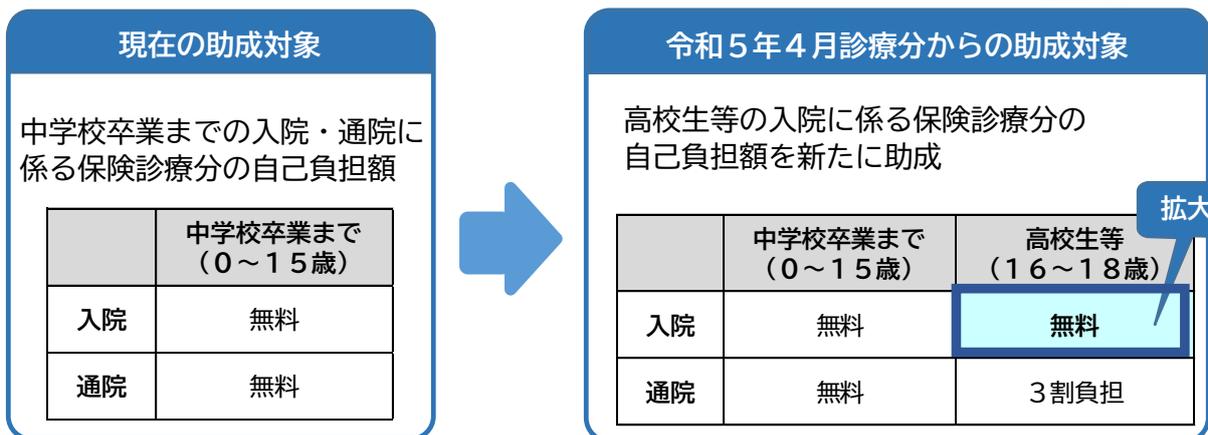
予算額 191,926 千円
 予算書141ページ

事業概要

医療費が高額となる入院医療費を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減し、安心して医療を受けられる環境を整えるため、令和5年4月から高校生等の入院時の自己負担額を助成します。令和4年度は、対象者拡大のためのシステム改修と対象者に制度案内を送付します。

- 対象者** 武豊町に在住の高校生等
 （高校生のほか就労されている方なども対象となります）
- 助成対象期間** 18歳に達する日以後の最初の3/31まで
- 助成内容** 保険適用による入院医療費の自己負担額
- 助成方法** 申請による償還払
 （医療機関の窓口で支払った入院医療費の領収書を添付）

※予算額のうち対象者拡大に係る予算額
 3,490千円



介護施設等整備補助事業

予算額 37,795 千円
予算書111ページ

事業概要

「第8期武豊町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（令和3～5年度）」に基づき、介護が必要となっても住み慣れた地域での生活が継続できるよう、地域との連携を重視した地域密着型サービス事業所（小規模多機能型居宅介護）の開設を推進するため、愛知県介護施設等整備事業費補助金を財源として補助事業を実施します。



保育業務支援システム導入事業

予算額 8,360 千円
予算書129ページ

事業概要

保育園に通う保護者の利便性の向上、保育士の労働環境改善等を図るため、保育業務支援システムの導入を令和5年度に予定しています。

それに伴い、令和4年度は、ネットワーク環境整備等の導入準備を実施します。

- | | |
|------------------|---------|
| ・保育業務支援システム導入委託料 | 7,555千円 |
| ・無線LAN等保守管理委託料 | 132千円 |
| ・ネットワーク使用料 | 224千円 |
| ・タブレット賃借料 | 449千円 |



妊産婦タクシー料金助成事業

予算額 2,873 千円
予算書147ページ

事業概要

妊産婦は、子供を授かると、身重で自らの運転が辛くなったり、生まれて間もない赤ちゃんを抱えての移動に心身ともに負担を感じたりと、生活にいろいろな変化が生じます。

妊産婦が通院等の移動手段としてタクシーを利用する際に、費用の一部を助成することで、経済的・心理的な負担を軽減し、すこやかな出産と育児を支援します。

助成期間：母子健康手帳交付時～出産予定日の6か月後の末日まで
助成内容：1対象者あたりタクシーチケット500円券×20枚

令和4年4月1日時点で対象になりうる人（母子健康手帳交付済で、出産予定日が令和3年10月1日以降）には、別途事業案内を送付し、希望者へは申請により交付させていただきます。



地球温暖化対策事業

予算額 10,400 千円
予算書153ページ

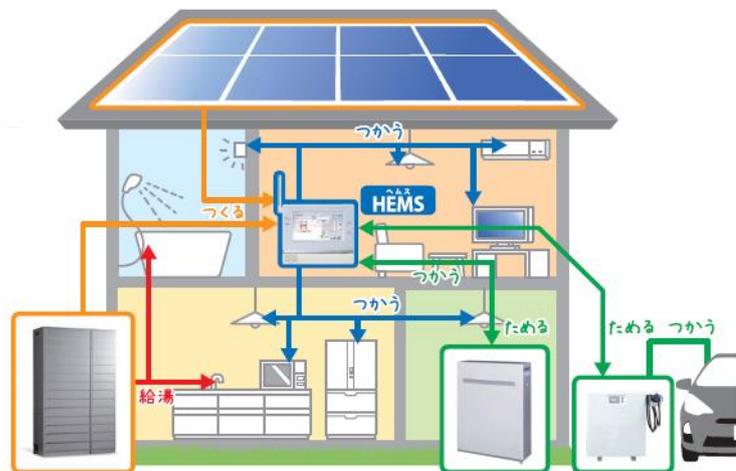
事業概要

○住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金 8,700千円

地球温暖化の主な要因である温室効果ガスを削減するため、住宅からの二酸化炭素の排出削減等を目的とした住宅用地球温暖化対策設備の設置工事費及び購入経費の一部を補助します。

○次世代自動車購入費補助金 1,700千円

地球温暖化の主な要因である温室効果ガスを削減するため、自動車からの二酸化炭素の排出削減等を目的とした燃料電池自動車（FCV）、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）の購入経費の一部を補助します。



武豊町地域振興券事業

予算額 239,346 千円
予算書167ページ

事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、町内の事業所において、売上に大きな影響が出ています。

地域振興券を交付することで、町内での消費を喚起し、地域経済の活性化を図ります。

対 象：基準日に武豊町の住民基本台帳に記録のある人（44,000人）

配布物：1人1冊（5,000円分）の地域振興券

※総額220,000,000円（44,000人×5,000円）



武豊港線道路新設改良事業

予算額 85,725 千円
予算書173ページ

事業概要

県道半田環状線（都市計画道路知多東部線）と町道六貫山線を結ぶ町道武豊港線の歩道未整備区間において、歩行者及び自転車の交通安全性を確保するため、平成21年度より道路新設改良事業を進めております。

令和4年度は、用地買収が完了した道路北側部分における一部歩道整備工事を進めます。また、用地の未買収部分については、引き続き早期完成に向け、用地買収等を進めてまいります。

施工箇所

武豊町字中根二丁目地内



武豊中央公園整備事業

予算額 189,357 千円
予算書181ページ

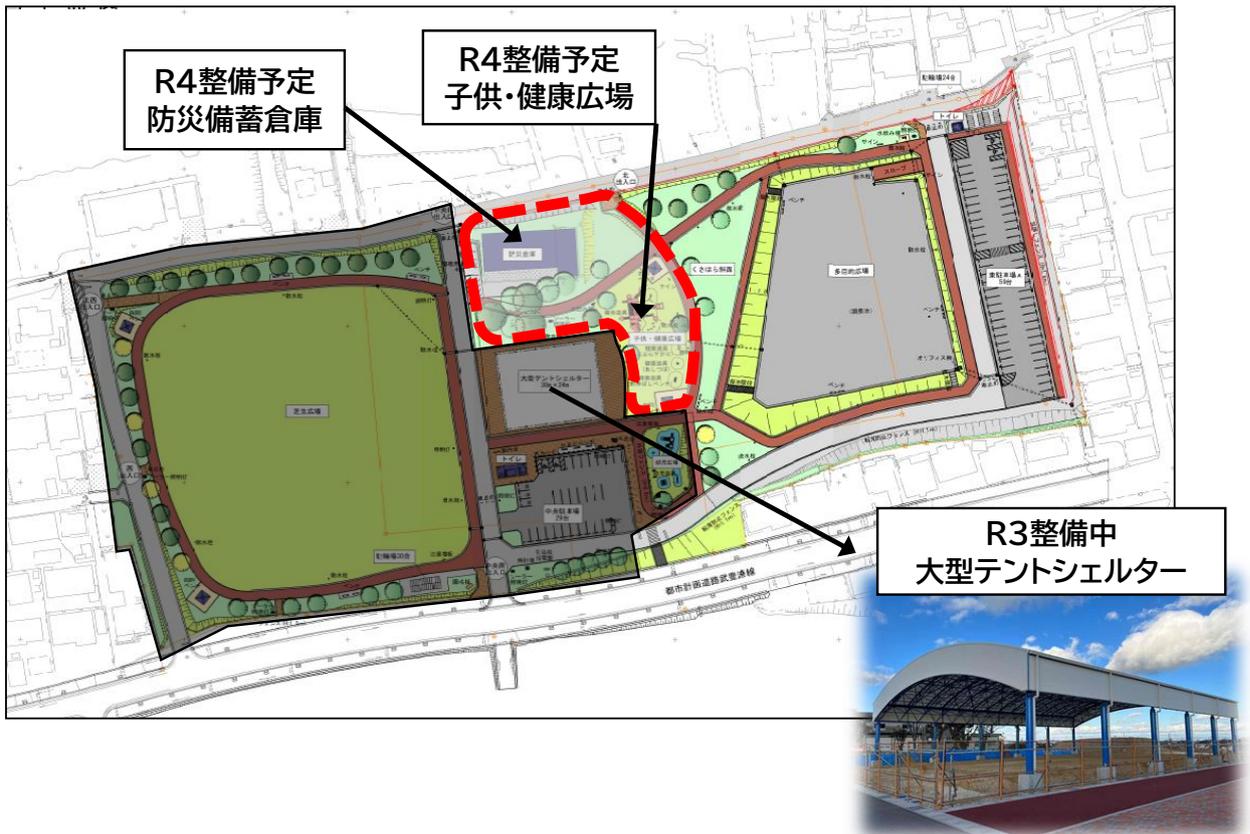
事業概要

本地区は武豊町中心部よりやや北の丘陵地に位置しており、大規模災害に備えた市街地の防災性の向上を図るとともに、1人当たりの公園面積を増やし、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる、防災機能を有した都市公園の整備等を進めています。

令和2年度に芝生広場、駐車場やトイレ、令和3年度に幼児広場を供用開始し、現在、大型テントシェルターの整備を行っており、令和4年度早々の供用開始を予定しています。

令和4年度は、既存倉庫を防災備蓄倉庫としての改修、及び子供・健康広場の整備として、大型複合遊具やあずま屋等の設置を予定しています。

今後は、令和5年度で多目的広場や東側駐車場など、すべての工事を完了し、令和6年度中の全面供用開始を目標に事業を進めていきます。



配水管耐震化等推進事業

予算額 149,712 千円
予算書405ページ

事業概要

水道の安定供給及び災害時の被害低減のため、県補助事業として、基幹配水管の耐震化工事を実施します。

- ① 基幹配水管布設替工事（梨子ノ木地区）
工事概要：DCIP（NS）φ500mm 約200m
- ② 基幹配水管布設替工事（砂川地区）
工事概要：DCIP（GX）φ400mm 約460m



R3施工：壱町田地区

耐震診断調査委託

予算額 34,850 千円
予算書447ページ

事業概要

令和2年度に策定された「下水道事業経営戦略」に基づき、老朽化施設を計画的に改築・更新するために、雨水ポンプ場の耐震診断調査を実施します。

- 耐震診断調査委託（調査対象：大足第1ポンプ場）
大足第1ポンプ場は、大足第1排水区の雨水排水を行っている施設となります。老朽化した電気・機械設備の改築・更新に向け、建築・土木施設の耐震診断調査を実施します。
 - ・ 昭和58年4月1日から運転開始
 - ・ 集水面積 30ha
 - ・ 敷地面積 2,170m²
 - ・ 1号ポンプ φ400mm (22m³/分) <<昭和57年度>>
 - ・ 2号ポンプ φ1000mm (136m³/分) <<昭和58年度>>
 - ・ 3号ポンプ φ1000mm (136m³/分) <<昭和59年度>>
 - ・ 発電機・電気設備一式 <<昭和57年度>>

大足第1ポンプ場 施設状況



学校施設営繕工事

予算額 232,656 千円
 予算書201・207ページ

事業概要

教育環境の改善及び施設の適切な維持保全を図り、子ども達が安全・安心に学校生活を送れるよう、令和4年度に学校施設の環境整備を実施します。

- 武豊小学校施設営繕工事
 - ・南館校舎屋上防水改修工事
 - ・屋内運動場外壁及び屋根防水改修工事
- 緑丘小学校施設営繕工事
 - ・南館校舎トイレ改修工事
- 衣浦小学校施設営繕工事
 - ・北館1階廊下改修工事
- 武豊中学校施設営繕工事
 - ・屋内運動場屋根防水改修工事
- 富貴中学校施設営繕工事
 - ・屋内運動場屋根防水改修工事
 - ・北西駐車場整備工事



現在の武豊小学校屋内運動場

学校給食配送車賃貸借業務

予算額 2,490 千円
予算書229ページ

事業概要

「ゼロカーボンシティ」実現に向けた取り組みの一つとして、学校給食配送車1台を環境に配慮した電気トラックに更新します。

電気トラック・・・リース期間：6年

全長：6,260mm 全幅：2,100mm 全高：2,840mm

最大積載重量：3,000kg、乗車定員：3名

1回の充電走行距離：約100km



ふるさとまつり事業委託

予算額 2,540 千円
予算書209ページ

事業概要

この2年間コロナ禍で開催できていない「ふるさとまつり」ですが、令和4年度は、開催した最終年（令和元年）と同等規模での開催を予定しています。

絆予算として、平成21年度の「ふるさとまつり」を以って、取り止めていました参加景品（お菓子）の配布を、復活します。



※写真は令和元年の「ふるさとまつり」です。

町民会館施設整備事業

予算額 27,040 千円
予算書215ページ

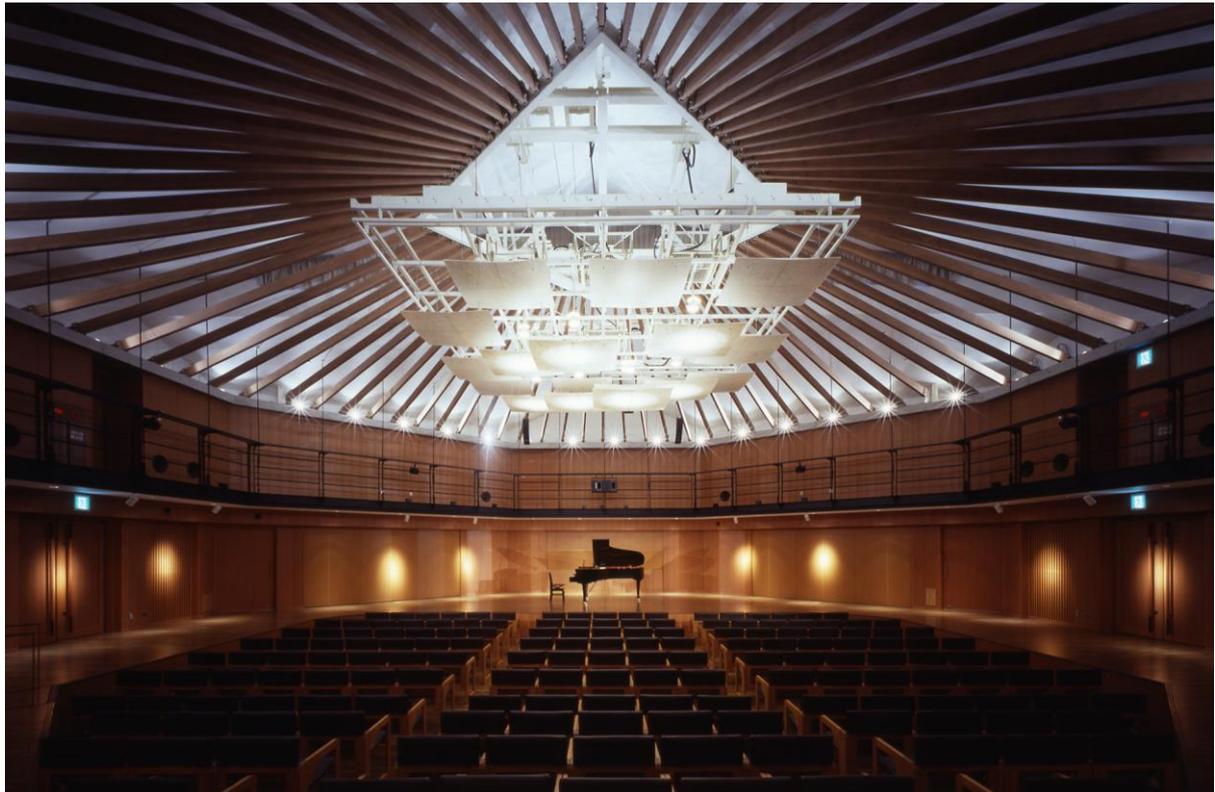
事業概要

東日本大震災では、おびただしい数の吊り天井が落下し、甚大な被害をもたらしました。震災以後、建築基準法施行規則が改正され、当館も天井の補強改修が必要となり、令和2年度以降3年計画で耐震改修工事を実施します。

近い将来、発生が予想される南海トラフ巨大地震に備え、令和4年度に響きホールの工事を実施し、施設利用者の安全安心を確保します。

(令和2年度 町民ロビー、令和3年度 輝きホールの工事を実施済)

- ・響きホール天井二次部材耐震改修工事監理委託…………… 1, 568千円
- ・響きホール天井二次部材耐震改修工事…………… 25, 472千円



LANケーブル設置事業

予算額 659 千円
予算書217ページ

事業概要

公民館の講堂にL GWANとインターネットの、本館2階視聴覚室にインターネットのケーブル配線工事を実施します。

L GWANは役場や各施設、他の地方公共団体とを相互につなぐ組織内ネットワークですが、ふだん事務室で行っているパソコン業務が中央公民館講堂でもできるようになり、選挙の開票事務のほか、緊急時等に役場事務を公民館で実施する際に効果が期待できます。

また、インターネットについては、次のような行事が可能になります。

- ① 講堂・視聴覚室のスクリーンにパソコン画面をプロジェクターで投影して、他所で開催のWEB会議や大会、講演会などに多人数で参加。
- ② 中央公民館から、教室・講座・各種行事をオンラインで配信。
- ③ パソコンやインターネットを活用した講演会・研修会等を開催。

同様に、講堂・視聴覚室の貸館においても、利用者持参のパソコンによって、WEB開催による会議や大会、インターネットを活用した講演会などを開催することができるようになります。



講堂・視聴覚室のスクリーン

有形民俗文化財保存修理補助金

予算額 4,361 千円
予算書219ページ

事業概要

三井家住宅は、庄屋を務めるようになった1769年以前に建造されており、建造から250年以上が経過しています。

そのため、各所に老朽化等による損傷が見られ、平成28年の台風では、金属板が数枚落下するなど、外壁の損傷も顕著です。

本事業は、こうした三井家住宅の主屋（屋根板金張替）及び外壁（塗装・漆喰等）の改修を目的とした補助金を交付します。

事業の実施により、三井家住宅を次世代の人々に残していくこと、また町指定文化財の保存に努めることが期待できます。



三井家住宅（令和3年4月1日 武豊町文化財に指定）

図書館一般管理費（図書館指定管理料）

予算額 87,240 千円
 予算書221ページ

事業概要

平成24年度より指定管理者制度を導入し、11年目（令和4年度から新たに3度目の5年間）の基本協定を締結します。

24万冊を超える蔵書を有し、年間40万冊を超える資料の貸出を行なう、町民の情報拠点としての機能をベースとした『住民の自立と社会相互のつながりを支援する図書館』を目指して図書館運営を行います。

これまでの実績を生かした各種イベントに加え、新たな企画への試みや、各施設との連携を図っていきます。



「図書館全景」



講座：「百科事典を使ってみよう！」



「プログラミング教室」



「図書館見学」

屋内温水プール施設整備・管理運営事業

予算額 54,635 千円
予算書225ページ

事業概要

新ごみ処理施設である知多南部広域環境センター「ゆめくりん」からの熱源利用を行う屋内温水プールについて、事業者が民間の企画力及び技術的能力を活用して設計・建設等の業務を行い、本町に本施設の所有権を移転した後、事業契約書に定める事業期間中、維持管理・運営業務を遂行する設計・施工・維持管理運営業務一括発注方式（DBO方式）にて実施します。

令和4年度より施設の供用を開始し、指定管理者による施設の維持管理・運営業務に加え、町内4小学校の水泳授業を行ってまいります。

事業用地：武豊町字忠白田、字一号地、字里中 地内
敷地面積：12,232.92㎡ 建築面積：4,342.91㎡ 延床面積：5,553.80㎡
構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
階数：地下1階・地上2階建て 建物高さ：11.72m



屋内温水プール外観パース